

寒い日が続きますね。皆さんいかがお過ごしですか？

まもなくソチオリンピックが開幕します。4年に一度しかない大舞台上で活躍できるように万全の準備をしてきた選手たちの姿には観ている私達の心まで熱くさせる何かがありますね。私達も11月を目指して今からできることをコツコツと努力していきましょう。

さて前号でもお願いしましたが、実行委員会では東海グランドコンサートの告知を載せられそうなタウン誌などの情報を引き続き募集中です。また、支部長さんを通してコンサートのチラシを置いていただける場所を調査しています。ご協力どうぞよろしくお願い致します。少しでも多くの方にこのコンサートに足を運んでいただき、子供たちのパワーあふれる演奏を聴いていただきたいですね。

東海グランドコンサートだより第3号ではヴァイオリン科の大沢美木先生、OG・新井真由さんからのメッセージをお届けします。

大沢美木先生からのメッセージ

家族ぐるみの東海大会

久しぶりの東海大会です。現在は東海グランドコンサートと呼ばれていますが、私にとっては東海大会がピットリします。地区最大のイベントとして長い歴史がありますが近年は開催が数年に1度となり、少しさみしく感じられます。今回の最大のテーマは会員拡大を目指し、会員、生徒の皆さんの意識を高め、また外に向かって「スズキ」を大きく発信することです。少しずつ、着実に準備を進めていきましょう。

さて私の家族は両親と私、妹の4人です。両親は20数年前に他界しました。兄妹そろってスズキの指導者になったのは両親の影響でしょうか。父は名古屋支部長(当時は東・西・中央を合わせて一つの支部でした)、その後は東海事務所職員として、私と妹は生徒、その後は指導者として参加しました。母はかつて陸上競技女子200Mの日本選手権者で引退後は教育者、ジャーナリストとして活躍し、当時としては超キャリアウーマンでした。体育の教師だった経験を生かして東海大会、支部大会の時などは生徒たちを動かすことの手際の良いことこの上なく、今でも当時をご存じの方々から「大沢先生のお母さん、怖かったよね」という言葉をよく聞きます。大きな声でテキパキと指示をするのがちょっと怖く感じられたのでしょ。4人の家族がそろって参加していた東海大会がとても懐かしく感じられ、両親の顔が浮かんできます。

ヴァイオリン科指導者 大沢美木

OG・新井真由さんからのメッセージ

16年ほど才能教育でお世話になり、東海大会にも参加させていただきました。東海大会で思い出す事と言えば初めて参加した年長の時、幼稚園のお泊り保育と重なり、母の運転する車中で着替えて急いで会場に向かった事。そして舞台上に乗り切らず客席で演奏する上級生に憧れていた事などでしょうか。

しかし本当の意味で東海大会のすごさ、素晴らしさに気付いたのは前回息子がデビューした時でした。多くの先生、保護者の方々の力で運営される舞台上、びっくりするくらい沢山の仲間と演奏できる事の素晴らしさ。そしてその素晴らしいひと時に私も参加していた事に改めて気づき、感動しました。

今回は娘もデビューします。親としてはドキドキしながら舞台を見守る事になりそうですが、ぜひ子ども達には東海大会という晴れ舞台を多くの仲間たちと満喫してほしいと思います。

最後に今回も尽力下さる先生、保護者の皆様に感謝申し上げます。

牧野、山田クラス OG・中島顕、長谷部クラス保護者 新井真由



♪ リハーサルのお知らせ ♪

創刊号でも既にお知らせしていますが新たに変わった日程もありますのでよくご確認ください。

6/8 (日)午前・午後 ナディアパーク

7/27 (日)午前・午後 多治見市文化会館

9/7 (日)午前・午後 音楽プラザ

10/12(日)全日 【全体リハーサル】

名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)

☆ コンサートに関する情報はこちらまで ☆

冒頭でお願いしました情報誌に関する事、その他このコンサートへのお役立ち情報はぜひ下記アドレスまでお気軽にお寄せ下さい。ご協力よろしくお願い致します。

tokai-taikai-25th@outlook.jp